

令和6年2月15日(木)

令和5年度 第5回細谷小学校学校運営協議会

全体進行：教頭
会議記録：教務

1 日程の確認

10:30～12:15 協議会
12:15～13:00 給食試食

2 開会

3 あいさつ

(1) 会長あいさつ 川中子 源 会長

(2) 校長あいさつ 坂本 美保 校長

4 協議

【議事進行：会長】

(1) 「令和5年度教育活動に関するアンケート」結果について
「学校評価に基づく改善策」に係る学校関係者評価について

① 説明

② 質疑・協議

◇自己有用感の高揚

質問1 学校が楽しい

・児童の回答で「全く思わない」2人。心配である。誰か分かれば個人的に対応していくとよい。

質問21 自分にはよいところがある

・帰りの会でお互いのよいところを発表し、認め合う時間がある。
・下野市は自己肯定感が低め。
・子どもの発達が早く、将来の夢が現実的になっている。自己肯定感が低いことの表れ？好きなことを思い切り発表できる子どもが少ない。
・この質問自体が難しいのではないか。
・「自分のよいところ」と「自分の自信があるところ」は違う。自信は個性。個性を伸ばしていけるとよいのでは。

◇自ら学ぶ子の育成

質問5 児童は目標を持って自主的に家庭学習に取り組んでいる。

・低学年は宿題をしっかりと出してもらうことで学習の仕方が身についていくのではないか。
・学童では宿題のワークを考えずに答えを写して終わりにする子もいる。家に帰るまでに宿題を終わらせようとする子が多い。帰ってからの時間があまりないのではないか。
・保護者も帰宅してから家事に追われ、子どもとゆっくり向き合う時間が無い方が多いと感じる。
・忙しい保護者は表情・様子が陰しいように感じる。子どもは甘えたい気持ちが満たされずにいる。年齢に関係なく心の甘えがほしい子が多いと感じる。

◇地域と児童の関わりについて

【上台】

・7月に天王祭を実施 小中学生が参加し、地域の方からお祝いをもらう。上級生

がお金の分配まで取り仕切る。子どもの楽しみになっている。大人は関わらない。

- ・秋祭りの時に地図に子どもの家を記す。各家庭のお嫁さんを紹介し合い地域のつながりを維持している。

【細谷】

- ・通学路の中に古い倉庫があり、地震で崩れる心配がある。近くを通らないよう児童生徒に注意を促したい。市から解体費用の補助があると思われる。
- ・今年のお祭りでは御神輿を出して実施の予定。

【橋本】

- ・天王祭 7月15日 小学生が軽トラに乗って参加。中学生の参加はない。神社の境内のみ。
- ・太々神楽 4月12日 歴史文化財 子どもたちの出番として貴重な機会
- ・今は地域と子どもの関わりが少ない。地域の中でも子どもの認識が薄い。

◇心豊かな子の育成

質問7 児童は約束やきまりを守って生活している。

- ・児童 否定的回答1割 保護者・職員 否定的回答2割 結果の相違が見られる児童は「ルールを守っている」 保護者・職員「もっとルールを守らせたい」
- ・ルールが必要な場面を分かりやすく設定するなどしながら評価することも大切。

質問10 児童はいじめをしない、いじめを見逃さないよう行動している。

- ・何を言ったら、どのようにしたらいじめとなるのか、共通理解できていないのではないか。
- ・啓発用の動画などを利用し同じ規準を理解しないと、食い違いはどこまでも続く。
- ・今は兄弟けんかも少ない。下の子の面倒を見てあげられない上級生が多い。
- ・言われたことはできるが思いやりのある子が少ないと思われる。
- ・助け合おうとする気持ちが希薄なのでは。
- ・親の責任感が希薄。文句ばかりを言う親が多いのでは。
- ・汚い言葉を動画で覚えてしまっている。
- ・対話が少なく、文字ばかりで伝えることが多い。顔を合わせての会話が少ない。
- ・ネットの中の言葉は陰湿な言葉が多い。
- ・保護者の回答には否定的な言葉が多い。忙しいからか、児童をよく見ていない。学校の職員に依存している。
- ・放課後の児童の遊び場が少ない。
- ・学校に期待される役割が多くなっている。
- ・異学年の関わりが少ない。交流や思いやりが少ない。
- ・いじめについての話し合い、指導の充実を期待したい。資料を効果的に活用するなど、児童の心を耕していきたい。

◇開かれた学校作りの推進

質問17 本校は小中一貫教育を推進している。

- ・保護者の否定的回答3割。
- ・小中一貫の取組が伝え切れていない。取組を発信しているが伝わっていない。伝え方に工夫必要か。
- ・保護者の中には小中一貫教育を理解していない人も多い。
- ・中学生になってから小学生の頃をふり返り、小学生に伝えることで、届いた意見を生かしてもらえれば。
- ・今取り組んでいることをもっと発信してほしい。これからの発信に期待したい。
- ・石橋中地区でも教員の相互乗り入れ授業を実施している。

(3) 令和6年度「学校経営基本方針」(案)の概要

① 方針(案)についての説明

- ・自利、利他の精神を大切にしたい。
- ・「その子がその子らしく育つこと」

- ・子どもが納得して下校する、子どもが安心して登校できるように
- ・教職員は 子どもに対して「あせらない あきらめない あなどらない」

② 質疑・提案

5 事務連絡

(1) 令和6年度学校運営協議会委員の継続、推薦について

- ・令和5年度で保護者高岩さん退任。他に2名の自治会長（橋本さん、鶴見さん）退任。後任は保護者武田さん。自治会からは2月25日開催の地区の協議で決める予定。

(2) その他

- ・卒業式について 令和6年3月15日(金)午前9時30分開式
- ・入学式について 令和6年4月10日(水)午前9時45分開式
- ・石橋公民館 橋本先生より
令和5年度学校運営協議会の取組を石橋公民館に掲示した。各学校の取組がわかりやすく掲示されている。公民館の掲示や児童生徒の作品展示は祖父母の方が来た時にととてもよく見ている。これからも地域の方に情報を発信していきたい。
- ・感染症のための学級閉鎖や天候による始業時間変更・休業は安全ボランティアにもすぐーるで連絡が行くようにする。

6 給食試食

児童の給食の様子を参観しながら、家庭科室にて給食を試食して頂いた。

7 閉会